みまや通信

2022年6月 第16号



炎症性腸疾患センター特集

Contents 目次

●炎症性腸疾患センター特集 · · · · · · · · · 2~3	●新任医師のご紹介・・・・・・・ 6~ 9
●骨折リエゾンサービス(FLS)のご紹介・・・4~5	●外来担当医一覧······10~11

炎症性腸疾患センターの紹介

【炎症性腸疾患(IBD: Inflammatory Bowel Disease)とは】

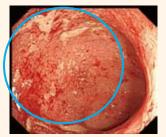
皆さんは、「炎症性腸疾患(IBD)」という言葉をご存知でしょうか?

IBDは、大腸や小腸の粘膜に、慢性の炎症や潰瘍(深い粘膜のただれ)、びらん(浅い粘膜のただれ)が起こる病気ですが、その原因は明らかとなっていないため、国によって、難病(特定疾患)に指定されています。

この病気は、主に、次の2つがあります。

潰瘍性大腸炎

大腸の粘膜に「潰瘍」や「びらん」ができ、血便や下痢、腹痛などの症状が慢性的に続く病気です。





(潰瘍性大腸炎の内視鏡像)大腸の粘膜に、潰瘍やびらんが発生

クローン病

口腔から肛門に至る消化管のあらゆる部位に潰瘍や狭窄ができ、下痢や腹痛、発熱、体重減少、貧血などの症状が続く病気です。

※狭窄…腫瘍などによって、腸管が狭くなること。





(クローン病の内視鏡像)大腸の粘膜に潰瘍や粘膜の隆起が発生

IBDに罹患すると、眼球の 内側にある「ぶどう膜」に炎症 が起きる「ぶどう膜炎」や、皮 膚が赤色又は紫色に膨らみ、

痛みを伴う「結節性紅斑」、 様々な形の皮疹、「脊椎・関節 炎」などの骨格系にも影響が 及ぶこともあります。







※炎症が原因で股関節の周辺部分に水がたまっている。(CT写真「➡」)

IBD患者さんに、このような症状が現れた場合には、眼科や皮膚科、整形外科の医師と連携しながら治療にあたります。また、当センターは、高度な周産期医療を提供する「地域周産期母子医療センター」でもあるため、妊娠が判明したIBDの患者さんを、地域の医療機関からご紹介いただくこともあります。妊婦さんの場合は、IBDの治療を行いながら、母体を見守っていく必要があるため、産婦人科の医師と連携しながら治療にあたります。

■■■主な原因等

IBDの原因は未だ解明されていませんが、民族によって発症率に差があります。また、昭和、平成、令和と時代が経つにつれ、患者数が増加していることから、複数の遺伝的要因や食習慣の欧米化に伴う腸内環境の変化に加え、免疫機能の異常などが複雑に絡み合

い発症すると考えられています。

特に、進学、就職、結婚、妊娠、出産など様々なライフイベントに関わる10代から30代の若い方々に多く見られます。

■■診断までの検査等

IBDは、次の検査を組み合わせて行い診断します。

検査の種類	診断のポイント
血液検査	鉄欠乏性貧血、栄養状態の低下、体の中に炎症が起きていないかなどをチェックします。
便検査	病原体や毒素の有無をチェックします。
下部内視鏡検査(組織を採取する生検を含む)	大腸や小腸に潰瘍、びらん、出血などが認められるかをチェックします。
CT検査(腹部断層撮影)	炎症のある腸管の壁の厚さに加え、腸管の変形や引きつれ、膿瘍(膿のたまった空洞)の 有無をチェックします。※リンパ節や他の臓器の状態もあわせてチェックします。
消化管造影検査(バリウム検査)	主に小腸や狭窄部(腸管が狭くなっている部分)の状態をチェックします。

■■■治療の内容

悪い状態を良くするための「寛解導入療法」と、良くなった状態を維持するための「寛解維持療法」の2つがあり、患者さんの症状を確認しながら、最良の治療を選択します。

●薬物療法

「内服薬」や「局所製剤」(坐剤や注腸製剤)の投与、「点滴」、「注射」などを行います。

●血球成分除去療法

人工透析と同じく、血液を腕の静脈から体外へ循環させて、特殊な筒で「ろ過」させることにより、特定の血液成分(主に白血球)を取り除き、血液を体内に戻します。

●外科治療

手術によって、病変部分を摘出します。

また、当センターでは、治りにくい患者さんを地域の医療機関からご紹介いただくことも多く、このような患者さんには、【生物学的製剤(バイオ製剤)】を使った治療を行っています。

この治療は、炎症を起こす原因となる物質の働きを抑えることを目的とし、数週間毎に点滴や注射によって薬を投与します。一部の製剤では、専用の治療室(外来化学療法室)で点滴を行います。





(外来化学療法室と専属スタッフ)





(バイオ製剤投与前と投与後の内視鏡像 ※左が投与前、右が投与後

■■■最後に

腸は、栄養や水分の吸収、便の排出のほか、最大の免疫器官として、たくさんの細菌と共存し、身体の内部環境を一定に保とうとする機能も備えています。

また、腸内細菌の状態の変化が、認知症、代謝病、発がん等につながるという報告もあります。





(内視鏡センターでの治療の様子と専属スタッフ)

今後は、腸内細菌を良い状態に保ち、発病を予防するという考え方が一般的になるかもしれません。



〈執筆者紹介〉 **高橋 成一**

平成25年4月、総合磐城共立病院時代に着任 平成25年から、炎症性腸疾患センター長に就任

専門:下部消化管

資格:日本内科学会認定医·指導医、総合内科専門医、

日本消化器病学会専門医、

日本消化器内視鏡学会専門医·指導医

骨折リエゾンサービス(FLS)のご紹介 ~骨粗しょう症による骨折の二次予防のために~



骨折リエゾンサービスとは?

近年、人口の高齢化が進む中、「骨粗しょう症」の患者さんは、日本全国で約1,300万人を超え、適切な診断と治療を行うことが急務であると言われています。

この病気は、骨がもろくなり、骨折しやすくなる病気であり、外部からのわずかな力で骨折したり、治療後に再び骨折する二次骨折の危険性が高まるほか、運動機能の低下や日常生活動作の障がいを招く可能性もあります。

当センターでは「大腿骨近位部骨折(太ももや股関節近辺の骨折)」の患者さんに対する手術を数多く行っていますが、「骨粗しょう症」の治療を行っていないために、骨折を繰り返す患者さんが少なからずいらっしゃるのが現状です。

このため、当センターでは、積極的に「骨粗しょう症」の治療に介入し、治療の継続率を高め、骨折による負の連鎖を防ぎたいという思いから、令和4年4月に「骨折リエゾンサービス委員会(FLS)」を設置しました。

※「リエゾン」とは、フランス語で「連携」や「連絡」を 意味します。

委員会には、「整形外科医」、「看護師」、「薬剤師」、「理学療法士」、「放射線技師」、「管理栄養士」、「社会福祉士」等が所属し、お互いに連携しながら、患者さんに対し、それぞれの専門分野から積極的に関わり、チーム医療を行うことで、骨折を繰り返さないためのサポートを行っていきたいと考えています。

骨粗しょう症の治療を行っていないために、 大腿骨(大腿骨近位部)を骨折してしまった事例

大腿骨頚部の骨折 (人工骨頭を挿入)



大腿骨転子部の骨折 (矢印部分)





地域で患者さんを支える

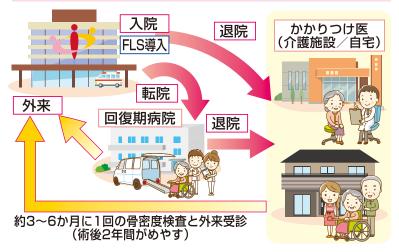
「骨粗しょう症」は、長い期間治療を続ける必要があるため、当センターだけで治療を完結することはできません。

当センターでは、骨折した患者さんに対する手術と今後の骨折リスクの評価を行い、その後、回復期を担う病院や、かかりつけ医の先生に骨粗しょう症の治療をお願いするようになります。

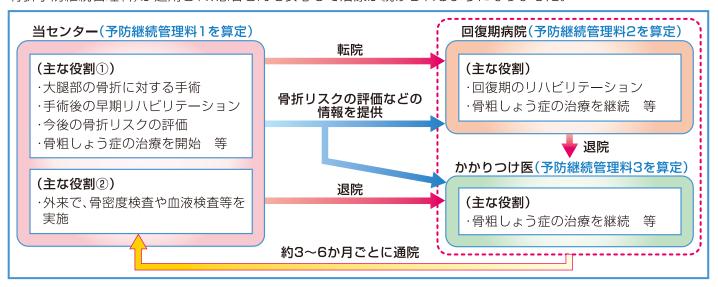
また、手術後約2年間は、約3~6か月ごとに当 センターに通院していただき、骨密度検査等を行 います。

このように、かかりつけ医の先生等と連携しながら、地域全体で、患者さんを支え、骨粗しょう症の治療に取り組んでいくこととしています。

連携のイメージ (適切な役割分担で、患者さんを支える)



なお、大腿骨近位部を骨折した患者さんを、地域全体で支えていく取組みについて、4月から新たに保険(二次性骨折予防継続管理料)が適用され、患者さんも安心して治療が続けられるようになりました。



リエゾンサービスの概要

- 対象者(令和4年4月時点) 大腿部付近の骨を骨折された50歳以上の患者さん(骨折前に歩行可能であった方が対象)
- 主な治療内容

1 薬物療法

「骨粗しょう症治療剤」(骨密度を増やして、骨の再形成を促進する薬剤)の内服や注射による治療を行います。

アルファカルシドール (飲み薬) テリパラチド (注射薬)





2 リハビリテーション 療法

リハビリを通じて、足腰の筋力やバランス能力を改善します。



3 栄養指導

カルシウム、ビタミンD、ビタミンK等、骨の強化に役立 つバランスのよい食事を提 案します。



4 定期的な骨密度測定

2種類のX線を使い、骨密度を測定します。検査時間は、約 15分です。

この検査で、骨の中にカルシウムなどのミネラル成分が含まれているかを測定し、骨密度(骨の強さ)をみることが出来ます。



(仰向けになり、下半身を挙げた状態で測定します)

5 血液検査及び尿検査

骨の新陳代謝の速度を測定することで、骨密度の低下や骨折の発症リスクを予測します。

また、投薬治療を行っている場合、その効果を調べます。

現在は、大腿部の骨折患者さんのみを対象としていますが、今後、脊椎やその他部位の骨折患者さんも対象としていくことを検討しています。

また、当センターは、2015年に「骨粗しょう症」外来を開始し、患者さんを紹介していただいています。当センターでの受診を希望される場合は、「患者サポートセンター」へご連絡いただきますようお願いします。

※骨粗しょう症外来: 第2.4火曜日

お問合せ先

いわき市医療センター 患者サポートセンター (地域医療連携)

- ●電 話0246-26-2250(直通)
- •FAX 0246-26-2119

新任医師紹介

消化器内科



小針 圭介 医師

消化器内科に赴任しました小針圭介と申します。地元の医療に貢献できるよう尽力いたします。

整形外科



まつぎわ がく 松澤 岳 医師

地域の皆さんに満足してい ただけるよう心がけて参りま す。よろしくお願いします。

整形外科



たかはし ただひさ 高橋 忠久 医師

整形外科に赴任しました 髙橋です。肩と骨粗しょう 症を専門にしています。よ ろしくお願いいたします。

整形外科



かざわ けんと 近澤 賢人 医師

整形外科に赴任しました 近澤です。熊本県出身です。 よろしくお願いします。

循環器内科



わたなべ たすく **渡辺 翼 医師**

循環器内科に赴任しました渡辺です。患者さんに寄り添えるよう尽力いたします。よろしくお願い申し上げます。

整形外科



かわさき ゆき 川﨑 有希 医師

整形外科に赴任しました 川﨑です。よろしくお願い いたします。

整形外科



あきやま ゆうと 秋山 優人 医師

膝関節疾患・スポーツ障害・外傷を中心に、地域医療に貢献できるよう努めて参ります。よろしくお願いします。

整形外科



tkラ めぐみ 佐藤 恵 医師

整形外科に赴任しました 佐藤恵です。少しでも力に なれるように頑張ります。 よろしくお願いします。



~赴任した新しい医師を紹介します~

整形外科



ふくしま かつひろ 福嶋 勝大 医師

整形外科に赴任しました 福嶋勝大です。出身は宮城 県、順天堂大学卒です。よ ろしくお願いします。

産婦人科



まさい たかゆき 浅井 隆之 医師

産婦人科に赴任しました 浅井です。患者さんにベス トな医療を提供できるよう、 日々精進していきます。

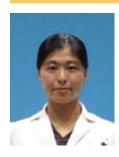
外科



うえの みく 上野 未来 医師

よりよく生きるとは、ど ういうことか、一緒に考え ていきたいです。

小児科



やえがし みき 八重樫 未来 医師

小児科に赴任しました八 重樫未来です。患者さんに 優しく丁寧な医療を提供で きるよう頑張ります。

脳神経外科



古知 龍三郎 医師

脳神経外科に赴任しました古知です。いわき市の医療に貢献できるよう頑張ります。

放射線診断科



原 純子 医師

地域の皆さまのお役に立 てるよう努力して参ります。 どうぞよろしくお願いいた します。

外科



よしまち しんご 吉町 信吾 医師

患者さんの健康と生命を 守るため、安全で安心な医 療を提供できるよう、精一 杯頑張って参ります。

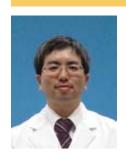
小児外科



まちの かける 町野 朔 医師

小児外科に赴任しました 町野と申します。いわきの 子どもたちのために精一杯 頑張ります。よろしくお願 いします。

小児科



みうら よしあき 三浦 貴朗 医師

小児科医として診療に携わります。よろしくお願いいたします。







佐々木 慶介 医師

2年前にもお世話になりました。いわき市に貢献できるよう頑張ります。

形成外科



^{さいとう} 齋藤 かれん 医師

形成外科に赴任しました。 皆さまの力になれるよう頑 張ります。よろしくお願い します。

形成外科



小貫 ひかり 医師

形成外科に赴任しました 小貫です。茨城県出身、山口 大学卒、筑波大学所属です。 よろしくお願いいたします。

歯科口腔外科



いなだ じゅんいちろう 稲田 潤一郎 医師

歯科口腔外科に赴任しま した稲田です。よろしくお 願いします。

救命救急センター



ましだ ましたろう 吉田 良太朗 医師

共立病院時代もお世話に なりました。よろしくお願 いします。



र्मा



あおき ゆうご 青木 悠伍 医師

はじめまして、2年間研修 医としてお世話になります。 いわき市民の幸せを医療の 面から支えていきたいです。

研修医



まだ あやね 木田 礼音 医師

研修医として2年間お世話 になります。地元であるい わき市で働くことができて 嬉しいです。頑張ります。

研修医

研修医



くまだ かなこ 熊田 佳那子 医師

2年間研修医としてお世話 になります。誠心誠意、患者 さんと向き合い、少しでもお 役に立てるよう頑張ります。

研修医



ごとう ゆうたろう 後藤 裕太郎 医師

2年間、研修医としてお世話になります。いわき市の地域医療に貢献できるよう、 日々研鑽を積んでいきます。





こばやし だいすけ 小林 大介 医師

2年間研修医としてお世話になります。いわき市の 医療に貢献できるよう、精 一杯頑張りたいと思います。

研修医



しかの こうじ **鹿野 光治 医師**

2年間、研修医としてお世話になります。故郷であるいわき市の医療に貢献できるよう精進していきます。

研修医



たけだ ともき 武田 朋樹 医師

2年間、研修医としてお 世話になります。社会人と して成長できるよう、精一 杯頑張りたいと思います。

研修医



やぎぬま ひろき **栁沼 弘樹 医師**

4月からこちらで働いております研修医の栁沼弘樹です。新米ですが、1人の医師として全力で働きます。

研修医



西田 大朗 医師

2 年間、研修医としてお世話になります。歯科医師として、総合病院でしか学べないことを存分に楽しみます。

研修医



^{さかい} 坂井 ちひろ 医師

研修医としてお世話になります。いわき市の医療に 貢献できるように頑張りま すので、よろしくお願いい たします。

研修医



しぶい かなこ 渋井 愛子 医師

2 年間研修医としてお世話になります。いわき市の医療に貢献するとともに、成長のある研修にしたいです。

研修医



でした ひろたか 西田 寛崇 医師

2年間研修医としてお世話になります。これからいわき市に貢献できるよう、誠心誠意頑張ります。

研修医



やまお かずき 山尾 和輝 医師

2年間研修医としてお世話 になります。地元の医療に 貢献できるよう頑張ります。 よろしくお願いします。



いわき市医療センター 外来担当医一覧

月曜日					火雨	翟日		水曜	翟日		木曜	望日	金	曜日	
区分	ブース名	午前	午後	午	前	午後	午	前	午後	午前	ij	午後	午前	午後	
◆ 内科 ※IBD= ※─つの	炎症性腸疫 の欄に複数	失患 糖=糖 の名前がある場	尿病科外来 場合は、記載の医	内=内分泌科外来 医師が当番制により担当します。			。 ※禁煙外来は、患者サポー			ートセンターを通しての予約と			となります。		
内科一般(新)	E09	油井 満		油井	満	油井 満 禁煙外来14:00	(当者	昏制)			油井	満	(当番制)		
消化器(新)	E08	高橋 成一		池谷 須貝 (交	伸一 吉樹		越後 西丸 (交	響		高井 猪狩 (交代	智 剛 (t)		土佐 正規 池田 智之 (交代)		
	F31 F34												上野 孝治 高橋 成一		
沙心中古	E11	池田 智之					中山	晴夫		池田	智之		越後 紘治		
消化器内科	E12	須貝 吉樹 (隔週)		髙井	智		須貝	吉樹		池谷	伸一		猪狩 剛		
	E13					土佐 正規 IBD専門	土佐	正規	高橋 成一 IBD専門	西丸	響		小針 圭介		
	F22	山本 義人		瀬川	将人	第1・3 ペースメーカー	山下	文男		山本 第1・	義人 3)	山本 義人 (第2·4)14:00~	塙 健一郎		
循環器内科	F23	工藤 俊		杉	正文	第2·4 ICD				杉(新恵	正文 !)		野木 正道		
	F24						土屋	聡		渡辺	翼		千葉 直貴		
性日序 中八次利	E17												大 学 (交代)(糖)		
糖尿病·内分泌科	E18								渡辺 崇 (糖)				齋藤 悠 (糖)		
血液内科	F32	阿久津和子			齋	敏明	濱崎	洋一		濱崎	洋一	阿久津和子 14:00~	齋	敏明	
脳神経内科	E11			大	学										
ተነ ሆነ ታሉ ተና ል	E15			大 (第	学 2·4)								阿部 康二 (第2·4)		
心療内科	F25	岩橋 成壽		岩橋	成壽		岩橋	成壽		岩橋	成壽		岩橋 成壽		

		口印	₽□			,1,0	∌□			-lv 0	∌⊓				 _n	∌⊓				△ □	∌□		
ブース名	 	月曜		- 141	<i>-</i>		翟日 左右	,	-		翟日	- 141		<i>_</i>		翟日	h= ///		<i>_</i>		醒日	- 141	
	午前			-後	午		午後	-		前		F後		午			午後	,	午			F後	
◆小	児科【午	F後(専門	外来診	察)は5	完全予	約制】	※値= 腎=	循環器 腎臓 神	Ⅲ=Ⅲ液 ==神経	₹ M=P	4分泌	رر	=アレル=	+— 新	=新生!	兄発莲	_=	I ケ月児	健診 -	: כעו ילד = יו	送 種	
B41	鈴木	潤	森島	重弘 循	鈴木	潤	八重樫オ	来 1	鈴木	潤	遠藤	起生	循	鈴木	潤	遠藤	起生	循		鈴木	潤		
B52	八重樫未	未来	石井	まりア	八重相	2 未来				野寺	真樹		神	野寺	真樹	藤江	弘美	神		藤江	弘美		神
B53	三浦 貴				三浦						信一郎		腎内	三浦	貴朗				八重相		吉原	康	内
B54	(交 代	t)			(交	代)			八重村	堅未来		呆志朗		(交	代)	鈴木	保志朗	腎	(交	代)			
B43							本田 義	信制			八重框	2 未来	予								本田	義信	新
◆ 小	児外科	※月	曜日午往	後の診察に	は、午前中	の手術の	り状況によ	り休診す	る場合	もありま	す。												
B44	(手 術	j)	神山	隆道	佐野	信行			(手	術)	神山	隆道		神山	隆道				(手	術)	佐野	信行	ř
B45			佐野	信行	町野	翔					町野	翔		町野	翔						町野	翔]
<u> </u>	虐科 ※	() L D D D	コの診察	₹/+10.00	からにな	ります																	
, ,,,	育化十二 ※	八唯一	コツ砂ケ	RIA 10.00			十一件	***	-11-d	± ±1													
F42					非常	5 重刀	非常	到	₹F i	常勤													-
♦ 心	臓血管外	朴科																					
F33	遠藤 由			嘉仁			入江	嘉仁	遠藤	由樹													
F34	中野渡	仁	深田	靖久					北川	彰信	深田	靖久											_
◆ 呼	吸器科	※内	l=内科	外=外科	※呼	吸器内科	は、全て再	来診察	のみとな	ります。													
B22					(手	術)									福原分	比朗(外)						
B23	髙	木玄	教(外)																大	学(外) 第1·2·4·5)			
D0.4	大 学(タ	9L)																	(BEL 1961) IV	701 Z = 3)			
B24	(院内紹介)月	10																					
B25		大 学	(内)																	大:	学(内)		
B26					大沼菜	夫(内)								大沼菜	夫(内)								4
◆ 外	科																						
A16	新谷 史	明			川口	信哉			川口	信哉				白相	悟				吉田	寛			
A17	小林 直	〕哉			白相	悟				紀子				河野 🧦	えみ子				永井	有			
A18					吉田	寛								佃	和彦								
A19	根本 紀 乳腺	己子			佐藤上野	正樹 未来				孝雄 ^{大腺}				乳腺外来	·非常勤					紀子腺			
A14						陽一								吉町	信吾								
A13					藤川	奈々子								藤川秀	⋛ 々子								
																							_

◎学会や緊急手術等により急遽変更になる場合がありますので、予めご了承願います。

◎当センターでは予約診察を行っており、<u>表中の</u>部は予約優先 (一部完全予約制) となります。 詳細は各診療科でご確認ください。 令和4年6月~

=

=予約診察

	月曜日		火眼	翟日	水田	翟日	木脚	翟日	金曜日			
ブース名	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
▶形	成外科 ※形	成外科は日にち	予約となります。									
F36		檜垣 仁志		檜垣 仁志		(当番制)14:00~		檜垣 仁志		明星 里沙		
37		前田 藍		明星 里沙				明星 里沙		前田 藍		
-38		齋藤 かれん		前田 藍				小貫 ひかり		齋藤 かれん		
42		小貫 ひかり						齋藤 かれん				
<u> </u>		1=0 m H O (4 + 1 + 1	boulet con	10 14 14 N T T T								
	7-10-2 VI I	形の場合は、かか	りつけ医からの紹	が			L M-		I NH-			
-51	(交代)		金杉優		西山浩		西山浩	A 14 /F	西山浩			
55	(交代)		本多つよし		本多つよし		本多つよし	金杉優	本多つよし			
-62 -64	(交 代) 三瓶 稔		大関 健治 清野 恭子	1ヶ月健診	金杉 優 三瓶 稔		大関 健治 清野 恭子	浅井 隆之	大関 健治 三瓶 稔			
04	ΠΡΙ - 176\		/月卦』	17月底砂	<u>π</u> πει τε		/月土』		TEL 1/6			
整	形外科 ** [*]	=脊椎 外=外傷 診の場合は、かか	·骨折 手=手·外 りつけ医からの紹	易 足=足⋅外傷 3介状が必要です。	肘=肘·外傷 肩	=肩·股関節 股=.	足·股関節 膝=膝	関節・スポーツ	ス=スポーツ 腫	=腫瘍		
401	鎌田 久美 股 -	安永 亨 っ	菅野 敦子 四級形式		安永 亨 膝 -		川﨑 有希 手 外		安永 亨 膝 一			
02	髙橋 忠久 一 一	15:00 ~ 16:00	川﨑 有希 手 外		笹島 功一 外 足		笹島 功一 外 足		秋山 優人 - -			
106	中村 正隆 脊 一		江尻 荘一 手 榊		箱﨑 道之 腫 -		江尻 荘一 手 臃		中村 正隆 脊 一			
.07	相澤利武肩股		3 107		相澤利武肩股		3 100		佐藤 恵	相澤 利武 肩 15:00~16:00 肩		
407 408	松澤 岳肩股		利木 成広 手 外		秋山優人 — —		利木 成広 手 外		10:00~11:00			
409	近澤賢人								大谷晃司 脊 -	(4)年 山川川		
	10:00~		中村 正隆 清		(交代)		鎌田 久美 股 一		佐藤(第2-4)恵			
14	エエルカ ヒリナツ				福嶋 勝大 — —							
	神経外科											
112	鈴木 保宏		(手		鈴木 保宏		(手		鈴木 保宏			
.13	古知 龍三郎		(手	術)	古知 龍三郎		(手	術)	古知 龍三郎			
泌	尿器科 ※水	は曜日は、新患の診	察は行っておりま	きせん。								
331	(交 代)		德山	聡	德山 聡	(手 術)	德山	聡	井上	拓也		
332	(手	術)	上野	誠司	竹田 篤史	(手 術)	上野	誠司	上野	誠司		
333	(手	術)	竹田	篤史	上野 誠司 井上 拓也	(手術)	井上	坛出	竹田	篤史		
	(3	1137		7.02-4	(交代)	(5 115)	/	,,,,				
眼	科 ※毎月第1	月曜日は小児外来	そのみとなります。									
E04	齋藤 昌晃		齋藤 昌晃		齋藤 昌晃		齋藤 昌晃		齋藤 昌晃			
03		大 学	非常勤	検査・治療	大 学	検査・治療	非常勤	検査・治療	大 学	検査・治療		
02	検査・治療											
B	鼻咽喉科【	三个 字約制】										
602	西條 聡	/CT 1/ W111111	西條 聡		(+ 42)		西條 聡		(4)			
603	久岡 巧麻		久岡 巧麻		(交代)		西條 聡 久岡 巧麻	処置	(交代)			
604	親沼 むつ貴	腫瘍外来	親沼 むつ貴	検 査	(交代)		親沼 むつ貴	小手術	(交代)			
605	芦澤 翔平		芦澤 翔平		(交代)		芦澤 翔平	מוא בייב.	(交代)			
					(22 10)		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		(2 (1 4)			
	科口腔外科	※午後は予約診	ô療となります。 				,, <u></u>					
114	内藤 博之	/H-+		(P-)	内藤 博之	(A + T (+)	佐藤浩子	(A + T 4-)	稲田 潤一郎	(b) th T (b)		
116	佐藤浩子	(外来手術)	(手	術)	佐藤浩子	(外来手術)	内藤 博之	(外来手術)	内藤博之	(外来手術)		
617	稲田 潤一郎				稲田 潤一郎		稲田 潤一郎		佐藤浩子			
麻	酔科 ※01=6	析前評価 02=ペ	インクリニック	※当番制=麻酔	枠科医師が当番制	で担当します。	※月~木曜は、日	日にち予約となり	ます。			
1階 01		術前評価(交代)		術前評価(交代)		術前評価(交代)		術前評価(交代)		術前評価(交代		
1階 02										飯嶋 千裕		
放	射線治療科											
04		藤本 圭介	藤本 圭介		藤本 圭介	非常勤(新患)	非常勤(再診)	藤本 圭介				
公 平	和ケア内科											
小友	カロン ノ アソイナ	77 A7 A4 A								Nh 🐼 👫		
170		阿部 道夫								池谷 伸一		
118						1	>在>自 D+ 34-		and the second second			
12							渡邉 睦弥					
12	析センター	外科					渡邉 睦弥					



編集後記

令和4年度、当センターに入職された初期研修医13名(医師12名、歯科医師1名)の皆さんです。

やる気に満ちあふれた爽やかな顔つきが光ります。当センターの新しい風となってほしいですね。

当センターも開院から3年半ほどたちましたが、今後も研修医の皆さんと一緒に発展を重ねていきますので、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

基本理念

「慈心妙手」

わたしたちは、市民の健康と生命を 守るため、安全で安心な医療を提供 し、地域から信頼され、進歩し続ける 病院を目指します。

「慈心」(じしん)

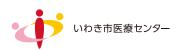
相手を慈しみ思いやる気持ちで 患者さんに接すること。

「妙手」(みょうしゅ)

優れた医療技術で診察、治療を行うこと。

基本方針

- 1. 浜通り地区の中核病院としての役割を担います。
- 2. 地域と連携し、高度医療、先進医療、 救急医療の充実に努めます。
- 3. 明日を担う医療従事者を育成します。
- 4. 患者さんと職員との信頼関係を築くことに努めます。
- 5. 安全で安心な医療を提供するため 「チーム医療」を実践します。
- 6. 自治体病院として良質な医療の提供 と健全経営に努めます。



みまや通信

●編集·発行/広報委員会 ●発行責任者/相澤 利武 〒973-8555 福島県いわき市内郷御厩町久世原16 TEL 0246-26-3151(代)

FAX 0246-26-2404(経営企画課)

http://iwaki-city-medical-center.jp/ Email:kyoritsu@iwaki-city-medical-center.jp